

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)アイランドシティ物流施設新築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質								2.9
Q1 室内環境					0.30		-	2.8
1 音環境				3.5	0.15			3.5
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40			
1.2 遮音				3.8	0.40			
1 開口部遮音性能		開口部の遮音性能はT-1		3.0	0.60			
2 界壁遮音性能				5.0	0.40			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-			
1.3 吸音		二面で吸音材を採用(床:タイルカーペット、天井:岩綿吸音板)		4.0	0.20			
2 温熱環境				2.0	0.35			2.0
2.1 室温制御				3.0	0.50			
1 室温				3.0	0.38			
2 外皮性能				3.0	0.25			
3 ゾーン別制御性				3.0	0.38			
2.2 湿度制御				1.0	0.20			
2.3 空調方式				1.0	0.30			
3 光・視環境				3.3	0.25			3.3
3.1 昼光利用				4.2	0.30			
1 昼光率		昼光率:5.4%		5.0	0.60			
2 方位別開口					-			
3 昼光利用設備				3.0	0.40			
3.2 グレア対策				3.0	0.30			
1 昼光制御				3.0	1.00			
3.3 照度				3.0	0.15			
3.4 照明制御				3.0	0.25			
4 空気質環境				3.2	0.25			3.2
4.1 発生源対策				3.0	0.50			
1 化学汚染物質				3.0	1.00			
4.2 換気				3.6	0.30			
1 換気量		自然換気有効開口面積は居室床面積の1/15以上		3.0	0.33			
2 自然換気性能				5.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.33			
4.3 運用管理				3.0	0.20			
1 CO ₂ の監視				3.0	0.50			
2 喫煙の制御				3.0	0.50			
Q2 サービス性能					0.30			3.2
1 機能性				2.6	0.40			2.6
1.1 機能性・使いやすさ				2.3	0.40			
1 広さ・収納性				3.0	0.33			
2 高度情報通信設備対応				1.0	0.33			
3 バリアフリー計画				3.0	0.33			
1.2 心理性・快適性				2.3	0.30			
1 広さ感・景観		天井高は2.7m以上		4.0	0.33			
2 リフレッシュスペース				2.0	0.33			
3 内装計画				1.0	0.33			
1.3 維持管理				3.5	0.30			
1 維持管理に配慮した設計		床、壁の仕上げは防汚性に配慮している等の取組み		4.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50			
2 耐用性・信頼性				3.0	0.30			3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50			
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80			
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数				3.4	0.30			
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		必要更新間隔の長い仕上げ材を採用		5.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		主要用途上位二種類以上でB以上を使用、Eは不使用		5.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20			
2.4 信頼性				2.6	0.20			
1 空調・換気設備				3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備				2.0	0.20			
3 電気設備				3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20			
5 通信・情報設備				2.0	0.20			

3 対応性・更新性			4.0	0.30	-	-	4.0
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	平均の階高は3.9m以上	5.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率=0.18	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			5.0	0.30	3.0	-	
工場用途: 15000N/m ²							
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.40	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.7
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.2	0.01	-	-	3.2
BPI _m =0.95							
2 自然エネルギー利用			3.0	0.12	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化			5.0	0.62	-	-	5.0
[BEI][BEI _m] = 0.46							
4 効率的運用			3.0	0.25	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水			4.0	0.40	-	-	
節水コマなどに加えて省水型機器を採用							
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.60	-	-	3.5
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.11	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.22	-	-	
-							
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			4.0	0.22	-	-	
ビニル床材、断熱材							
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			5.0	0.22	-	-	
再利用できるユニット部材を用いているなど							
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.2	0.20	-	-	3.2
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.3	0.70	-	-	
1	消火剤	不活性ガス消火剤を使用	4.0	0.33	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.33	-	-	
3	冷媒		3.0	0.33	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.5
1 地球温暖化への配慮			4.1	0.33	-	-	4.1
LCCO ₂ 排出率71%							
2 地域環境への配慮			3.5	0.33	-	-	3.5
2.1 大気汚染防止			5.0	0.25	-	-	
燃焼機器の設置はない							
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	適切な駐車、駐輪スペースの計画	5.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	0.33	-	-	
2	振動		3.0	0.33	-	-	
3	悪臭		3.0	0.33	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		-	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	